

## <大阪建築金物商工業者新年互礼会>

大阪建築金物三団体（大阪建築金物卸商協同組合、大阪建築金物工業協同組合 及び大阪建築工事金物協同組合）合同の「2024年新年互礼会」が、1月6日（土）午前11時からシェラトン都ホテル大阪4階「浪速の間」において、各組合員及び組合員企業役職員など、約230人（うち、当組合99人）の参加のもとに開催されました。

新年互礼会では、三団体を代表して当組合の中村裕一理事長から、「能登半島地震の被災者の方々へのお見舞いを申し上げるとともに、”2024年問題”への対応や ”2025年の崖”克服のため、DX事業を組合として着実に進めていきたい」旨の挨拶がありました。

この後、近畿経済産業局長、大阪府知事並びに大阪市長の来賓祝辞(代読)があり、続いて賀寿、当たり年の方々への祝品、記念品の贈呈を行いました。

その後、大阪建築工事金物協同組合の大西正樹理事長の発声による乾杯で祝宴に移り、会場は新年を祝う和やかな雰囲気になりました。そして、本年のお互いの健康と繁栄を祈念して、新年互礼会は午後1時前に盛況のうちに終了しました。



中村理事長の挨拶



近畿経済産業協局長挨拶(代読)





